

裾野市（第3期）子ども・子育て支援事業計画等策定業務に係るプロポーザル評価基準

評価項目		評価基準	配点
	提案全体の方針	提案全体が、本業務の目的に基づいた方針により構成されているか。	10
	ニーズ調査等及び量の見込み		
	調査票の設計	調査の対象者が回答するにあたり、見やすさやわかりやすさが工夫されたデザイン・設計等が提案されているか。	20
	回収率向上のための方策	調査票の回収率を向上させるための有効な手法が提案されているか。	15
	量の見込みの算出方法	ニーズ調査等結果の分析及び実績や今後の動向等の分析により、本市の特性・課題等を踏まえた算出方法が提案されているか。	20
	子どもの意見の反映に係る措置	こども基本法の趣旨を踏まえ、子どもの意見を聴取し、整理・分析し、及び活用するための有効な手法が提案されているか。	20
	計画の策定支援		
	子ども・子育て支援施策全般の課題分析	第3期計画の策定に向け、本市の特性や国の動向等を的確にとらえた課題分析がされているか。	20
	施策体系のイメージ	各種計画の統合を踏まえた施策体系案が提案されているか。	10
	子ども・子育て会議の支援	会議運営支援の考え方や手法が明確となっているか。また、議事進行に効果的な資料作成が期待できるか。	10
	全体スケジュール	業務実施にあたっての事務フローや作業計画等は妥当なものであるか。また、受注者、発注者それぞれの役割分担も含め、「いつまでに何をやらなければならないか」が示されているか。	10
業務実施体制	企業の基本的事項	過去の同種・類似の業務実績から、適切に業務を遂行する能力が見込まれるか。	5
	作業体制	業務に対する組織体制・人員配置は適正であるか。また、業務の担当予定者が、当該業務に関する十分な実務経験を有しているか。	5
	見積	見積金額は、算出根拠が明確に示され、提案内容を勘案して妥当な価格であるか。	5
合 計			150